

MHA KfDk R18

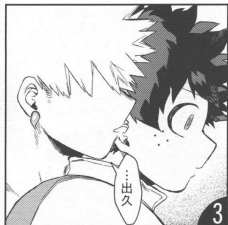


の
再訪
祝福
を

記憶の再訪に祝福を

2019.10.20発行

十傑という素晴らしい設定を知ってからは毎日ピクシブの十傑小説を読み漁り
妄想の間口の広さと楽しさと萌えに、
ピクシブで作品を読み漁るだけでは飽き足らず、
とらのあなで一番古い順から持っていない十傑設定の本を大人買いした思い出です。
公式小説のかっちゃんは覚えてたけどデクくんはすっかりかっちゃんの事を
忘れてしまっていた設定を誇大解釈して記憶喪失ネタで描きました。
十傑設定の妄想の幅の広さが半端なくて描き切れない程十傑ネタは楽しい！
そうこうしていたら新十傑も公式で出てきてそちらはそちらで今までの十傑の
勝デクと違う良さがあって公式様様です…



後日談まんが



ある竜族の村に
竜族の子供と
人間の子供が
いました



村の奥で
ご近所さんだった
ふたりは良く外で
遊んでいました

せっかく
友達になった
ふたりでしたが

人間のお家が
突然引越す
ことになり

遠く離れ離れに
なってしまうす



再会することは
無いかと思われ
ましたが

時を経て
偶然

旅の道中で
再会を
果たしたのです

しかし

父が研究者である
人間の子供は
あれからも
住居を転々と
していたため

すっかり
竜族の子の事を
忘れていました



てめえ、自分が
したことを忘れたとは
言わせねえぞッ

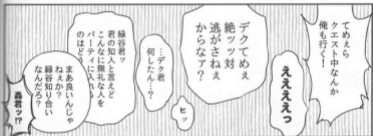
僕が何したって
いうのさッ



忘れたとは
言わせねえッ

死ねクッ
カスがッ

理不尽ッ



てめえら
クエスト中なんか
俺も行く!

ええええッ

デクてめえ
絶ッッ対
逃がさねえ
からなあ?

ヒッ

…デク君
何したん…?

緑谷君ッ
君の知人と言えど
こんなに無礼な人を
パーティに入れ
のはどう

まあ良いんじや
ねえか?
緑谷知り合い
なんだろ?

轟君ッ!?

クエスト中の
突然の再会

混乱のまま
かつちゃんも
パーティに
加わることに

この時は
かつちゃんが
今言った言葉の
本当の意味を

知る由もなかった



マジで碌に
憶えてねえんか



...オイ



なんとなく...

竜族の君と
森で遊んだって
ことは...

うーん
ぼんやりとは...
憶えてるん
だけどさ...

クエストを
無事クリアして
僕たちはまた
それぞれの日常に
戻ったー...



そーゆーのは
憶えてネエ
っつーんだよ

ウツ

…なんだけど

へあ？



テメエ
忙しいんか

どうしたの
かつちゃん？

デク今すぐ
出掛ける仕度
しろや

えっ

今から？

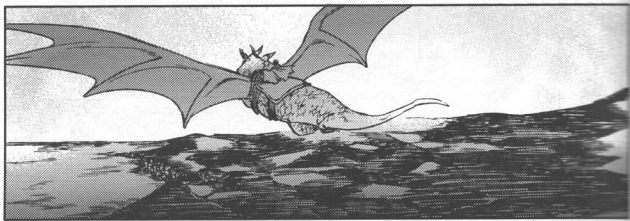
忙しいは
ないけど…

なら
出れんだろ

だから何で
だよっ!!?

どこ
行くの!?









えっ？
竜の巢の跡地
行かないの？

今日はな

また来るの？



月の満ち欠けが
半月になった頃に
また来てやる

オレは
忙しいんだ
クソが

うあつ
うん
そっか

また
来るんだ…



正直
楽しかったから
いいけどさ…

半月になった頃って
それってすぐ来る
ってことじゃないか

忙しいって
言う割に
せつちらだな











僕ここで
彼岸花を
初めて知って

うっっ
滑って落ちた
……って

それもそう
なんだけど



この川に
テメエ落ちたん
だよな



君の瞳の色
みたいだなって

思ったんだ



……ウゼエ



かっちゃん
キレイな目
してるよね







デエエエク

おていんや

かつ

かつちゃん

どうしたの
ッ!?

えええつ

デク

床で雑魚寝で
いいから
泊ませろや





…うん

かつちゃんは
僕を見ずに
遠くを見つめて

懐かしそうに
そう言った

きっと
かつちゃんの目には
昔の僕が映ってたんだ

どうして僕は
君を忘れて
しまったんだろう

僕を連れ回して
思い出させるほど

君にあって
大切な日々だった
って思っていたんだよね

かつて夢中になった
君との思い出を
思い出す度

僕にとっても
特別な思い出
だったって
想いが溢れるんだ

早く全部
思い出さなきゃ





何日かここに
泊ませろ

宿代代わりに
受け取れや



エエエエツ
ニニニニツ
僕の家に
数日どころか
街の宿泊所
1年貸し切り
してもお釣りが
来るくらい
高価な鉱物
なんだけどツツ

ていうかよく
取って来たね
こんなにツツ



暫く潜伏
させろ

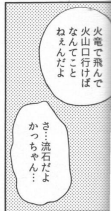
かつちゃん
…?



ところでさつき
コレだと1年
貸切しても
釣りがくる
つつつたよなア?

えっそりやこれ
フツウは全然市場に
出回らない鉱物で
純度の低い粗悪な
物売る詐欺も
横行する程貴重な
資源だから王都が
フツフツフツ

フツフツ
ウルセーッ
キメエわッ



火電で飛んで
火山口行けば
なんてこと
ねえんだよ

さ…流石だよ
かつちゃん…

これもっと探ってくりや

暫く住んでも文句無えな？

え

ええええええ
そういう話じゃ
ないだろッ!?



アアッ!?

あの…さ

さつき暫く
潜伏させろって
言ってたけど…

…なにか揉め事に
巻き込まれてる
とか…?

ンナ物騒な話じゃ
ねえわ

パパアが今
面倒くせーん
だよ

俺の住んでる
城まで押し掛けに
きやがった

…こんな高価な物
探ってきてくれたし
力になれるか
分らないけど

話し合う必要が
あるなら
君とおばさんの
仲介人っていうか

付き添い…
しようか？





ホントに出久くん
なのね…っ!?

まさか
出久くん…!?

えっ…



ま〜こんなに
大きくなつて…
おぼさんまた
会えて嬉しいわ

勝己に乱暴とか
されてない?
大丈夫?

ははは

ベタベタすんな
クソババアッ

クソババアッて
言うなバカ息子ッ



正真正正
本物だわ
クソババア

こ
こんにちは

かつちゃん
言葉が荒いんですけど
暴力はして来ない
ですよ

テメエら
二人そろって
バカに
しゃがって
カッモ
うわあ

あのっ…

ちよつと
いいですか

ええ
もちろん！

ここにお邪魔させて
もらったのって
小さなころで
だと思っただけ

この辺り…
色々見させてもらって
いいですか？

ありがとう
ございます！

僕…今業師を
やっていて、
調べたい事が
沢山あるんです

勝己ッ！
この辺は足場の危ない
ところ多いんだから
しっかり付いてやりなッ

だから
クソババアって
呼ぶなッ

わーっとなるわ
クソババアッ



ていうか

アンタ

ホントに…

クンでクンナハルンは、
パパアにあかきヤセ



?



もうてめえらに
口出しはさせねえ



そーいう事だ
パパア



思い出したか

うーん…
思い出せそうで
思い出せないな…



ここはてめえが
俺ん家来たとき

テメエと良く
バカやったところだ





君とは外で
遊んでばかり
だったから

記憶が
混ざってるのかも

ケツ
記憶力
クソすぎだろ



…ねえ

森も好きだけど
君の実家の部屋も
見ていいかな



君の記憶力が
良すぎるんだろ



あつていうか
君の部屋に入った
事無かつたら
意味無いわ?

ある



少しそれが
寂しくてさ



ここに来てから
特になんだけど

それまですぐ
思い出せたのに
なかなか
思い出せなくて

ずっと記憶に
もやがかかった
ままなんだ



え

……てめえは
どうして記憶を
戻したいと思った



ちゃんと全部
思い出したいんだ

だから僕は
君と共有した時間を



だって……
かつちゃんが
こんなに僕を
連れ回すほど

君にとって
大切な思い出
だったんだろ？

それに
思い出そうとする程
僕にも大切な記憶
だったって

思い出して
くるんだよ……

どうして
こんな気持ち
忘れてんだ
ろうね！

はは

…良い思い出
だけじゃ
なくてもか

まあそんな
もんだな

喧嘩でも
したの…？
僕たち

…
それかっちゃんの
部屋行ったら
思い出す？

てめーの
オツムでも
思い出す

す…



い出した

ぼく

ぼくは
どんなことでも



君との記憶は
思い出したい

小さい頃
かつちきんに
色んなところ
連れ回されて

自然に水
触れてな
っま跡にな

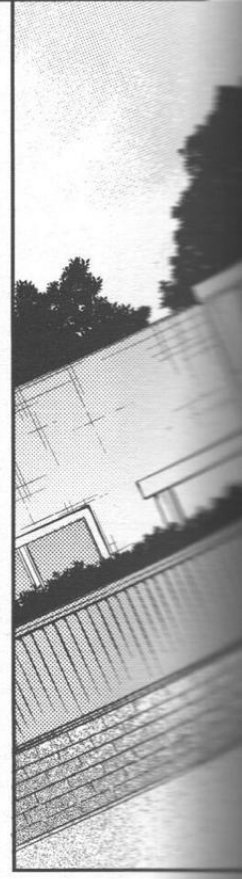


...



行くよ

“ 思い出したい ”





テメエに
とっては

さぞトラウマ
だったよなあ？



ゴゴゴ

ズルッ



その様子だと
思い出した
みてえだな



トラウマ
だったんだよ

相当
胸糞悪くて

だがよお
テメエが
勝手に
消えやがった
のも俺には



クソみてえな
トラウマも

テメエに
思い出させてえ意味

今なら
分かんたろ？



かつ

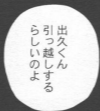


これは
テメエへの
復讐だ



テメエだけ
綺麗さっぱり
忘れましたなんて

俺が許さねえ





大人になるなんて
ずーっと先の事だから

出久

勝己君が言う
番っていうのは
大人じゃないと
なれないから

今ならうって
約束しても
なれないし

大人になっても
勝己君が出久と
番になつて欲しい
って思ってるか？
分からないわよ？

かつちゃんに

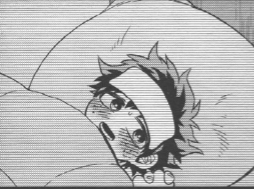
番になれない
って言わなきや

ごめんねえ

勝己今朝から
熱出しちやつて
部屋から
出せないのよ

ちよつと
長引きそうだから
勝己が治るまで
ごめんねえ

またね
出久くん





は……？

昨日
引越した？

何で
黙ってた！

クソババア！

チクシヨウツ
3日も眠らせ
やがってツ

おれはッ

まだアイツに
……ッ

謝ってすら
ねえんだぞ……ッ

クソ……ッ
クソ……ッ

僕かっちゃんに
つがいになろうって
言われたんだ

だから
かっちゃんの事
怒ってないです

でも
かっちゃんは
すごい人だから

僕がつがいに
なっちゃ
だめなんだ

出久くん……



出久くん

何て言った
思う？



…出久君は
アンタを嫌いだから
避けた訳じゃないよ



出久君の
考えるアンタの
幸せの世界には

出久君が
いちやいけないん
だって



だから出久君が
またアンタと
違いたく
ならないように

記憶を封印
してくれって
頼まれたんだよ



な・に・も
い・つ・て・ね・え

まだおれは

なんだよ

それ



伝・え・て・ネ・エ

なにも



ごめんね

かつちゃん



かつちゃんが
僕にしたごと

かつちゃんが
僕と憎まないと
うて思ったごと

なにも取柄の無い
僕はかつちゃんの
気持ちを嬉しい
って思った

だから全部

おぼさん、
ぼく

かつちゃんのこと

ババアはダメエに
本人が思い出そうと
する意志が無ければ

オレに関わる
記憶が封印され
続ける呪いを
デクにかけた

お引越しと
いっしょに
捨てなきゃ

俺を忘れてんのに
思い出しなくなる
なんて無に等しい

実際テメエは
俺を忘れていられる
そんなふざけた
呪い信じなかったが

俺と再会した時の
テメエの顔で
すぐ分かった

本当に俺の事
忘れてやがる
ってな

襲った相手の顔なんて
二度と見たくねえし
思い出したくねえよな

けど残念だったな
テメエの思惑通りに
ならなくてよ

テメエ一人で
気楽に忘れてるのが
俺は許せねえんだよ

違
う
ッ

ちがうよ



かつちゃん

あの時初めて
発情期に
なったんだろ

だからあの日
おぼさんは君を
隠していたし
君は暴走した

僕が勝手に
君の部屋に
入ったから…

事実君は
復讐したい程
僕を恨んだ



だから…僕が
君の前から
いなくなれば

竜族は二次性徴前の
少年期に一度だけ
発作的に起こるって
聞いたよ…



君はこれ以上
傷つかなくて
いいだろう？



…さつきから
黙って聞いてやりやあ

クソみてえな
御託をブツブツと
並べやがって



被害者はテメエ
だろッ!!



勝手に俺を
被害者にすんなッ



ぼくは

僕は

君が

君が大切だから
恨んでないよ

君の瞳の色
みたいになって

思ってたんだ

スハッ

おつ
おつ

んだそれ…

大切…？

なら何で
俺の前から
消えたんだクソが

君のツ

幸せを
願ったから
じゃないか！

そんなら
俺の前から
消えんなツ!!



俺から
離れんな

クソボケカス



かっちゃん



どろり

ぼく



君が
いとおしくて
堪らないんだ







……るせー
テメエの方が
赤えわ

俺は獲物捕まえて
血が滾ってんだよ



……ッ

君もだろ



獲物つて
物みたいな言い方
するなよ

僕はもう
逃げないからさ

ハッ
また逃げても
絶ッッ対え
捕まえてやるわ!

ここから先は、それからすこし後のおはなし











満足させたい
つったのは
テメエだろ





逃げるわけ ないだろ

だって こんなにも





塗りつぶされて
しまったから

君の愛で
溢れて